常任委員会の審査

本会議から付託された議案審査の主な内容は次のとおりです。

総務企画

付託議案は1件で、渋川市税条例等の一部を改正する条例です。改正内容は市民税、退職所得、固定資産税、自動車税等にかかる不申告に対し過料金の上限を3万円から10万円に引き上げる件と肉用牛売却頭数の上限を年間2000頭から1500頭に引き下げ、軽減措置の縮減を行った上で、適用期限を3年延長するものです。

市民経済

委員会に付託された議案などは、ありませんでした。

建設水道

市道の廃止と認定

道路改良事業により、2—2091号線・起点「伊香保町伊香保字大日向525—127」・終点「伊香保町伊香保字大日向525—19」が廃止され、2—2091号線・起点「伊香保町伊香保字大日向524—13」・終点「伊香保町伊香保字大日向525—13」が新規に認定されました。道路が延長され、開通後は林道竹子線に接続されます。

教育福祉

付託された2議案を審査しました。

「和解及び損害賠償の額を定めることについて」は、職員の運転する市所有の車が一時停止していた車に追突したことによる賠償をするものです。賠償額は141万4370円です。

「義務教育費国庫負担制度の堅持と国負担割合を2分の1に復元を求める意見書」の提出を求める請願議案を審査しました。

2議案とも全会一致で可決されました。

予算特別委員会の審査

各会計の補正予算を審査するため、予算特別委員会を設置し、審査の結果全議案とも全会一致で可決しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

質疑 四ッ角周辺土地区画整備事業の状況は。

答弁 平成22年度末で建物移転進捗率は98％です。旧渋川公民館の建物移転は平成24年度に移転完了予定、平成26年で事業全体の完了予定です。

質疑 病児、病後児保育のあずかり時間と料金は。

答弁 病院と詰めていないが8時から18時までで、料金については他の施設は2000円程度です。今後検討していきたい。

質疑 病児、病後児保育の詳細が決まらず3分の1の補助金を決定するのはどうか。イニシアチブはどこが取るのか。

答弁 イニシアチブは当然市で取っていきます。内容については現在詰めの状態で、補助金に沿って決めていきます。

質疑 放射線汚泥の保管場所と今後の計画は。

答弁 搬出不可能分については場内に保管していきます。

質疑 被災者支援システムについての概要を示してほしい。

答弁 立上料、維持管理料を含めての予算であり、パソコン単独でサーバーを通して利用します。

質疑 被災者支援システムの運用における職員の訓練は。

答弁 本庁及び支所に設置し、運用できる職員を確保します。

質疑 防災システムを市民へどう浸透させていくのか。

答弁 防災出前講座等により※ハザードマップを利用しながら、リスクコミュニケーションを図っていきたい。

質疑 病児、病後児保育について補助金は。

答弁 病児型対応基本額が240万円、加算額10人から49人を見込み50万円、初年のみ普及定着促進費が25万円かかり、合計で315万円です。

質疑 買い物弱者支援に対し、交通弱者も含めた宅配サービスの検討もすべき。

答弁 市民アンケート、全小売店を訪問しての調査、宅配、引き売り店等市に何を求めているのか意見を聞き、業者と相談しながら検討していきたい。

質疑 農産物直売所の備品は指定管理のための購入か。テント販売、更衣室、休憩室の整備等の考えは。

答弁 現在コピーは総合支所で行っている。円滑化のために直売所に設置する。休憩室、更衣室、テント販売についても整備検討をしていきたい。

※ハザードマップ
自然災害による被害を予想し、その被害範囲を地図化したもの。